

H30 年度看護化学（真山担当分） 前期中間試験にあたって

禁止事項

- スマートフォンの使用は禁止します。

試験範囲

- 試験範囲は講義をした範囲です（講義資料 1～4）。
- 試験範囲に該当しない部分：講義資料 2 スライド 56～61

数値や公式の取扱い、定義、単位、単位換算など

- 原子量、定数、電気陰性度の数値等や公式は問題文中に示します。暗記する必要はありません。
- 定義は理解して、説明できるようにしてください。
- 単位の意味、単位換算の計算は習得してください。

計算問題について

- 関数電卓を持参して下さい。
- 計算問題は関数電卓を使って計算してください（あらかじめ関数電卓の使用法を習得しておくこと）。
- 練習問題の解答例で示しているように、計算では途中の過程を書いてください（評価の対象として重視しています）。
- 計算で得られた数値には単位をつけてください（評価の対象として重視しています）。単位がないと減点の対象となる可能性があります。
- 計算で得られた数値の有効桁数には注意してください。
- 計算過程や単位を書かずに答え（数値）だけを書いた場合は評価の対象になりません。

その他

- 浸透圧と濃度計算（モル濃度、質量パーセント濃度、質量対容量百分率、容量オスモル濃度）の問題は必ず出題します。

以上

化学教室 真山